

横暖ルーフ

工 法

新築

下 地

耐水合板

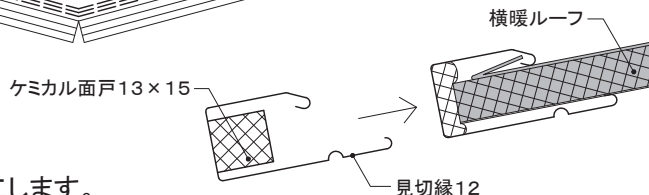
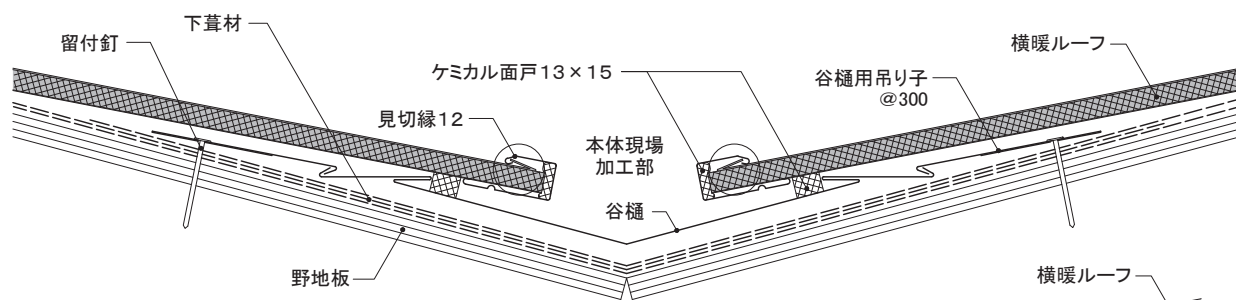
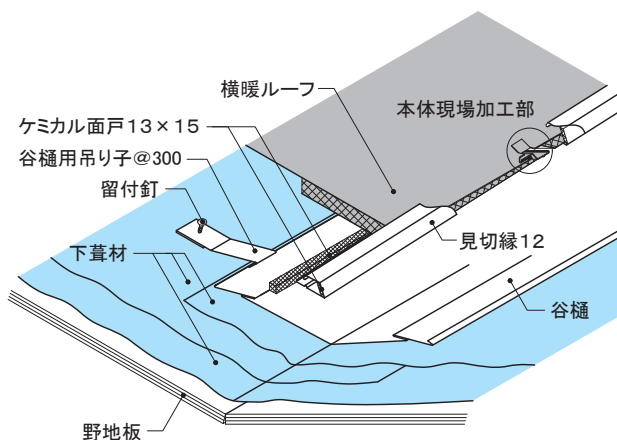
構造

木造

7) 谷部

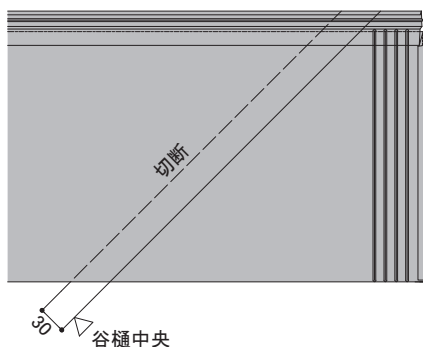
②谷樋＋見切縁12

- 野地板の上に、下葦材を張ります。
- 谷樋は谷樋用吊り子を使用し留め付けます。
谷樋用吊り子は300mm以下の間隔で配置し、
留付釘(ステンレススクリュー釘長さ32mm以上)
を用いて留め付けます。
- 谷樋部分の横暖ルーフは下図のように折り返し
加工します。見切縁12と谷樋にケミカル面戸
13×15を貼り付けます。横暖ルーフ本体の折
り返し加工部と見切縁12 のハゼとが引っ掛か
るまで押し付けます。
- 挿着後、見切縁12を引っ張り、外れないことを
確認してください。
- 本体施工の際は、谷樋を避けて施工します。
※積雪のある地域では使用できません。

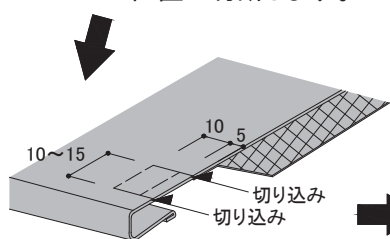


■施工ポイント・本体現場加工部

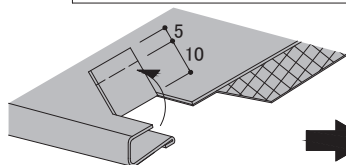
- 横暖ルーフ本体の谷樋部分は図のように加工します。



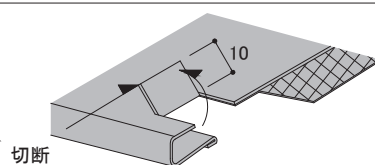
- ①横暖ルーフ本体を谷樋中央部から
30mmの位置で切断します。



- ②図の位置2ヶ所に
切り込みを入れます。



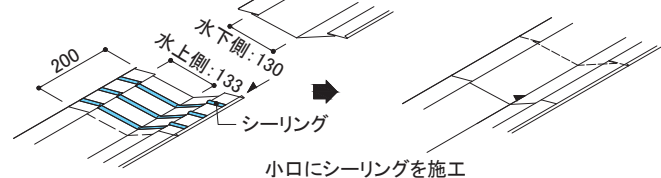
- ③切り込みを入れた部分を
起こします。



- ④端部から5mmの位置を
切断します。

■谷樋 接合部

- 重ね代にシーリングで3本のビードを作り、上部谷樋を
差し込みます。
- 接合後小口にシーリングを施工します。



※谷樋は図の寸法のように流れの上下で小口の大きさが
異なります。水上側に目印がありますので、接合時に
注意して施工してください。